



南河内小中学校だより

教育目標 『ふるさとを愛し 夢に向かって高め合える子を育む』
・すすんで学ぼう ・心をみがこう ・体をきたえよう

R5_No. 13
令和6年1月23日

『最終ステージが始まりました!』

冬休みが明け2週間がたちました。冬休みは長期休業としては短いので、学校生活のリズムを取り戻すのにあまり時間がかからず、各学年とも今年度の最終ステージでラストスパートに入っています。初日の集会では、「今年は辰年、昇り龍という言葉があるように、夢の実現に向けて一歩を踏み出せる年に。そして、神様の力だけでなく自分の努力を忘れずに、夢の実現に向けて頑張っていきましょう。」という話をしました。我々教職員は、最後の3か月が有意義な時間となり、それぞれの学年に応じた次への確実なステップとなるよう取り組んで参ります。ご家庭においても、お子様のモチベーションが上がるような言葉かけをよろしくお願いいたします。



また、感染症の罹患者も増えているとの報道もあります。最終ステージにおいて、休業せずに次年度へとつなげていきたいと思っていますので、お子様の健康管理につきましてもよろしくお願いいたします。令和6年も、どうぞよろしくお願いいたします。

《子供未来プロジェクト発表》

12月16日、石橋公民館において本校の児童生徒会役員その他、各中学校生徒会役員による、いじめ防止の取組について発表がありました。小中一貫教育の取組の中で、各地区でそれぞれにテーマを決めて取り組んだ成果が報告されました。これで終わりではなく、今後も意識と活動を継続してほしいと思います。



《箏体験学習 5・6年生》

12月、箏教室の先生を講師にお招きし体験学習を行いました。本校には箏が18面あり、2人で1面を使って体験ができます。専用の楽譜も用意くださり、貴重な体験学習ができました。日本の楽器が奏でる音の美しさに触れる良い機会となりました。



《表彰集会》

前期課程は12月25日に、後期課程は12月20日に表彰集会を実施しました。インフルエンザが猛威を振るっていたので、表彰の様子を各教室にオンライン配信しました。たくさんの児童生徒が様々な分野で頑張っています。これからも本校児童生徒の活躍を期待したいと思います。



《学校保健委員会・学校給食委員会》

12月21日、校医の先生方、保護者の代表の方、本校の関係職員、そして保健委員会、給食委員会、体育委員会の9年生が参加して実施しました。各委員会の生徒からは、本校の子供たちの健康や体力、食事の実態を踏まえた取組の発表があり、その取組に賞賛の声をいただきました。



《思春期講座 5年生》

1月15日、保健師さんと助産師さんを講師にお招きし、思春期の体や心の変化、命の大切さ等について、貴重なお話を伺うことができました。



☆☆ 大谷翔平選手からのプレゼント ☆☆

本校にも、メジャーリーガー大谷翔平選手からのグローブが届きました。届いたことを放送で子供たちに伝えたときには、歓声が上がった教室がいくつもあったようです。大谷選手からは、「このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。・・・野球しようぜ。」(一部抜粋)というメッセージが添えられています。大きな夢を叶え、今もさらなる夢に向かって努力している大谷選手からのプレゼントですので、9年生までの全学級において、実際に手に取ってはめてみて、パワーをもらってほしいと思います。



校長室の窓から

毎朝寒さが厳しく、少し登校が遅くなりがちかなと感じます。でも頑張って登校している児童生徒、特別なことではありませんが偉いなあと感じます。朝は、様々な光景を目にします。「行きたくない。」と泣く低学年児童を5・6年生が両側から「さあ行こう。」「頑張ろう。」と声をかけながら連れてきたり、兄弟姉妹の上の子が下の子の手を引いて昇降口まで送り届けたりと、頑張っている姿、微笑ましい姿が見られます。かつては励ましてもらっていた子たちが、励ます立場になり優しく声をかけている姿を見ると、成長を感じ心がほっこりしてうれしくなりますね。